

株主メモ

上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場)
証券コード	4318
株式公開日	平成13年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

1単元の株式の数	1,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 (2010年9月30日現在)

公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://919.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)
-------	--

- [ご注意] 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

[株式に関するお手続きについて]

■特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定*	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) <お手続き書類のご請求方法> ●音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-684-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	

*特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は選べません。

■証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。	

クイックグループの情報サイト

株式会社クイック ⇒ http://919.jp/
転職×天職 ⇒ http://ten-navi.com/
看護roo! ⇒ http://kango.919.co.jp/
MR BiZ ⇒ http://mr.ten-navi.com/
関西の会社ナビ - メーカー編 - ⇒ http://west.company-navi.com/
happy! 919 / 事業課題・組織課題の解決 ⇒ http://happy.919.jp/jingoto/
株式会社アイ・キュー ⇒ http://www.iqiq.co.jp/
人材バンクネット ⇒ http://www.jinzai-bank.net/
日本の人事部 ⇒ http://jinjibu.jp/
株式会社ケー・シー・シー ⇒ http://www.kcc-net.co.jp/
サンロゴ ⇒ http://www.weblife365.com/
ジョブステネット ⇒ http://jobstnet.jp/
オシゴトパーク ⇒ http://0451089.jp/
金沢ブログ(エリアブログ) ⇒ http://kanazawa.areablog.jp/
マイステージ金沢 ⇒ http://www.my-stage.net/kanazawa/
金沢×美人時計 ⇒ http://www.bijint.com/kanazawa/
株式会社キャリアシステム ⇒ http://www.career-system.net/
北陸×転職.net ⇒ http://www.hoku-ten.net/
メディ×ケア キャリア ⇒ http://www.hoku-ten.net/medical/
QUICK USA, INC. ⇒ http://www.919usa.com/
上海クイックマイツ有限公司 ⇒ http://www.919myts.com.cn/

[本誌記載記事に関するお問い合わせ]
株式会社クイック 経営戦略室
TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429
E-mail info-kabu@919.jp

[IR情報メール配信サービスのご登録]
<https://www.dirnet.jp/4318>

Human Resources Solution



クイック グループ 2010年度 株主通信

第31期 第2四半期
(2010年4月1日～2010年9月30日)

JASDAQ
Listed Company 4318



株主の皆様へ

業績が拡大した年度前半の勢いを止めることなく、年度後半はグループシナジーを活かした営業展開と成長分野への投資を進め、通期連結業績の黒字化を目指してまいります。

初冬の候、株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第31期(2011年3月期)第2四半期連結累計期間(2010年4月1日から2010年9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概況につきましてご報告いたします。

当第2四半期(6ヶ月)におきましては、企業収益の改善に伴い、有効求人倍率や完全失業率など国内の雇用情勢を示す指標が一時期の水準から、わずかずつではありますが持ち直しの動きを見せはじめました。これが人材サービスを提供する当社グループにおきましては追い風となり、特に人材紹介事業やリクルーティング事業の業績の底上げにつながりました。

この結果、当第2四半期(6ヶ月)におきましては、売上高、利益面の全てにおいて当初計画を大きく上回ったことから上方修正を行い、さらに創業30周年記念配当を含む中間配当および期末配当に関する発表も行うなど、株主の皆様には前向きなご報告をお届けすることができたと感じております。

年度後半につきましては、新卒採用に関する商品の販売がスタートするなど、前向きな材料が多いシーズンとなります。年度前半の勢いを止めることなく、ここ数年強化に努めてまいりましたグループシナジーを活かし顧客ニーズに応えとともに、看護師紹介事業など成長分野への投資も積極的に進め、通期修正計画の達成、3期ぶりとなる通期連結業績黒字化をグループ一丸となって目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 グループCEO 和納 勉

2010年12月



売上高は着実に回復、利益面はV字回復を達成!

売上高は前年同期比10.7%増、利益面は大幅改善し黒字化に成功
創業30周年記念配当を含め、2期ぶりに中間配当(第2四半期末配当)を実施

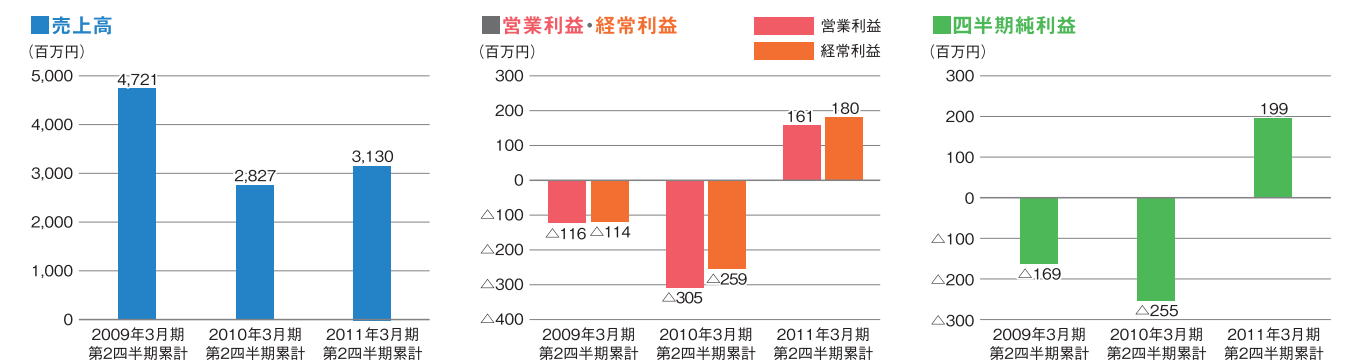


営業利益は前年同期比+4.6億円、経常利益は同+4.3億円、
四半期純利益は同+4.5億円と大幅に改善!!

- 人材サービス事業、リクルーティング事業が好調
- 手数料商品の売上高増加、原価や各種経費の圧縮・削減による利益率の向上

中間配当(第2四半期末配当)として1.5円
(創業30周年記念配当1円、普通配当0.5円)を実施

■9月29日の「業績予想の修正および期末配当予想の修正(復配)に関するお知らせ」にて発表のとおり、期末配当も1.5円を予定し、年間合計3円の配当を予定



セグメント別状況

リクルーティング事業

売上高:538百万円 営業利益:22百万円

リクルーティング事業では、景気後退感が続く中、既存顧客とのリレーション強化や新規顧客開拓に努めてきました。これにより、昨今の企業収益の改善を背景とした顧客企業の採用ニーズの回復の動きをいち早くキャッチすることに成功し、中途採用、アルバイト採用を中心に採用

広告の取り扱いが伸張しました。さらに定額制の社員研修サービス「クイック・インベーションクラブ」や会社パンフレット、説明会用ツールをはじめとする提案型商品など、採用広告以外の販売も好調でした。

人材サービス事業

売上高:1,542百万円 営業利益:360百万円

■人材紹介事業

人材紹介事業では、一般企業を対象とした人材紹介サービスが、一部業界で採用ニーズが回復してきていることから、業績が堅調に推移しました。一方、昨年度よりスタートした看護師紹介サービスは医療機関からの底堅い採用ニーズに加え、6月にはモバイル版「看護roo!」がNTTドコモでも公式サイト化され、順調に成長を続けています。

■人材派遣・紹介予定派遣・請負事業

人材派遣・紹介予定派遣・請負事業では、労働者派遣法改正を見据えて派遣活用を控える企業が依然として多く、事業環境も本格的な回復には至っていません。しかし、関東エリアを中心とした家電メーカーの保守・修理関連スタッフや東海エリアのIT業務スタッフ派遣、北陸エリアでの医療・福祉分野へのサービス展開など、地域ごとの得意分野に特化した営業スタイルが奏功し、業績は堅調に推移しました。

情報出版事業

売上高:781百万円 営業損失:7百万円

情報出版事業では、主要マーケットである北陸・新潟エリアの景況感回復が遅れ、さらに競合他社との競争も継続する中、主力商品である生活情報誌を除く大半の媒体が苦戦を強いられました。こうした中、読者および顧客企業への訴求力をさらに高めるべく「新潟情報」のリニューアル

を実施したほか、1min自動更新時計サイト「金沢×美人時計」の総合代理店として新たな広告提案にも着手しました。さらに、原価や各種経費の削減についても継続して取り組んできたことで、利益面には回復の兆しが見えてきました。

その他

売上高:267百万円 営業損失:20百万円

■ネット関連事業

ネット関連事業では、人材紹介会社の集合サイト「人材バンクネット」が中小規模の人材紹介会社の経営環境悪化に伴う求人広告数の減少から苦戦が続いています。しかし一方、人事・労務の情報サイト「日本の人事部」については会員数、業績ともに順調に拡大しており、同サイトが企画する人事イベント「HRカンファレンス by 日本の人事部」や「日本の人事部」HRクラブ」などの会員向けサービスも高い支持を得ています。

■海外事業

QUICK USA, INC.では、顧客企業の業績回復に伴う採用ニーズの高まりから、特にロサンゼルスオフィスでの人材派遣、人材紹介実績が順調に拡大し、利益面の改善に貢献しました。一方、上海クイックマイツ有限公司では、上海万博開催などによる景気拡大を背景に人材紹介サービスが回復しつつあります。また、人事コンサルティングサービス分野ではストライキ騒動と時期を同じくして刊行した「上海市・人事労務法知識2010」が好評を博すなど、新たなニーズの掘り起こしに成功しました。

NEWS & TOPICS

(株)クイック・(株)キャリアシステム

MR(医薬情報担当者)専門の転職情報サイト「MR BiZ」、北陸の医療系転職情報サイト「メディ×ケアキャリア」オープン

(株)クイック人材紹介事業本部は7月、MR(医薬情報担当者)専門の転職情報サイト「MR BiZ」をオープンし、MR人材紹介分野でのサービス拡充に乗り出しました。また、(株)キャリアシステムでも医療・福祉分野でのサービス強化を目指し、4月に北陸の看護師、薬剤師などのための医療系転職情報サイト「メディ×ケアキャリア」をオープンしました。



(株)ケー・シー・シー

1min自動更新時計サイト「金沢×美人時計」の総合代理店に

9月1日より、1min自動更新時計サイト「金沢×美人時計」の総合代理店事業をスタートさせました。サイトオープンからわずか1ヶ月間で500万ページビューを超える同サイトへの注目度と、一般ユーザー参加型という身近さといったサイトの特性を活かした広告提案を展開していきます。



(株)アイ・キュー

第3回、第4回「HRカンファレンス by 日本の人事部」開催新たに「日本の人事部」HRクラブも発足

5月31日、8月31日、中野サンプラザにて、人事・労務の情報サイト「日本の人事部」会員を対象とした人事イベント第3回、第4回「HRカンファレンス by 日本の人事部」を開催しました。両日とも、多数の人事担当者が参加し、高い評価をいただきました。また、7月には人事担当者の勉強交流会「日本の人事部」HRクラブ」を発足させ、こちらの認知度も徐々に拡大しています。



クイックグループ

CSR活動の一環として、合掌造り集落の保護・保存に協力しています。

当社グループでは4月17日から19日の3日間、および10月23日から25日の3日間、世界遺産として登録されている「白川郷・五箇山の合掌造り集落」内「平村研修所」にて社員研修を行いました。この際、研修の一環として春は清掃や障子張り、秋は茅刈りボランティアを実施し、景観や建築物の保護・保存に協力しました。



連結決算概要

四半期連結貸借対照表(要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)		
	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2010年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2010年9月30日)
【資産の部】		
流動資産	2,039	2,217
現金及び預金	1,183	1,369 ^①
受取手形及び売掛金	668	636
有価証券	40	41
繰延税金資産	49	87
その他	97	83
貸倒引当金	△ 1	△ 0
固定資産	1,084	1,086
有形固定資産	673	676
建物及び構築物	348	355
器具及び備品	12	9
土地	311	311
無形固定資産	54	61
投資その他の資産	357	348
投資有価証券	84	81
繰延税金資産	2	1
敷金	264	257
その他	15	15
貸倒引当金	△ 9	△ 8
資産合計	3,124	3,304

(単位:百万円)		
	前連結会計 年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2010年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2010年9月30日)
【負債の部】		
流動負債	1,189	1,193
買掛金	176	132 ^②
短期借入金	412	366 ^③
1年内返済予定の長期借入金	79	79 ^③
未払金	259	234
未払費用	110	165
賞与引当金	58	101
返金引当金	20	22
その他	71	90
固定負債	213	193
長期借入金	201	161 ^③
その他	12	32 ^④
負債合計	1,403	1,386
【純資産の部】		
株主資本	1,730	1,929
資本金	351	351
資本剰余金	271	271
利益剰余金	1,140	1,339
自己株式	△ 33	△ 33
評価・換算差額等	△ 17	△ 19
少数株主持分	8	7
純資産合計	1,721	1,917
負債純資産合計	3,124	3,304

■ポイント解説 ①前連結会計年度末に比べ185百万円増加していますが、主たる要因は営業活動からの資金の獲得によります。
②前連結会計年度末に比べ44百万円減少していますが、主たる要因は広告掲載費(仕入費用)の減少によります。

③短期借入金が46百万円、長期借入金が39百万円それぞれ減少し、有利子負債は607百万円になりました。

四半期連結損益計算書(要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)		
	前第2四半期連結累計期間 (2009年4月1日～2009年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2010年4月1日～2010年9月30日)
売上高	2,827	3,130
売上原価	1,318	1,304
売上総利益	1,508	1,825 ^⑤
販売費及び一般管理費	1,814	1,663 ^⑥
営業利益又は営業損失(△)	△ 305	161
営業外収益	51	25
営業外費用	5	6
経常利益又は経常損失(△)	△ 259	180
特別利益	—	—
特別損失	6	17 ^④
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 265	163
法人税、住民税及び事業税	3	2
法人税等調整額	△ 13	△ 37
少数株主損益調整前四半期純利益	—	198
少数株主損失(△)	△ 0	△ 0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 255	199

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)		
	前第2四半期連結累計期間 (2009年4月1日～2009年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2010年4月1日～2010年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 342	303 ^①
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 27	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 65	△ 85 ^③
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△ 2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 431	235
現金及び現金同等物の期首残高	1,131	1,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	699	1,380

④今期より、資産除去債務に関する会計基準を適用したことに伴い、固定負債に資産除去債務を22百万円計上しております。また、同様の理由から、特別損失に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額9百万円を計上しております。

⑤当第2四半期連結累計期間の売上総利益率は58.3%で、前年同期比で5.0ポイント上昇しました。さらに売上高の増加により、売上総利益は前年同期に比べ316百万円増加しました。

⑥主なものは前年同期比で、人件費が78百万円、地代家賃が31百万円それぞれ減少しております。